

- 問1 アフリカ北部に位置するエジプトの宗教構成について、人口の約84.4パーセントという圧倒的多数を占めている宗教を、7世紀にアラビア半島で創始した人物は誰ですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. ムハンマド                      2. 孔子                      3. イエス                      4. シヤカ
- 問2 アフリカ大陸で見られる国境線には、山脈や河川といった自然の地形ではなく、緯線や経線を利用した直線的なものが多く存在します。このような国境線が形成された歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. かつての植民地支配において、ヨーロッパ諸国が民族の分布を無視して人為的に境界を引いたため                      2. アフリカの諸民族が、伝統的な生活圏を区別するために緯線や経線を用いることで合意したため                      3. 独立後の紛争を防ぐために、国際連合がすべての国境を地形に関わらない直線に変更したため                      4. 砂漠地帯が多く自然境界を定めるのが困難だったため、測量技術に基づき各国が独自に定めたため
- 問3 アフリカ大陸の地図を確認すると、サハラ砂漠周辺や大陸南部などの地域において、国境線が定規で引いたような直線になっている国が多く見られます。このように、地形や民族の居住範囲を無視した人為的な境界線が引かれた歴史的な背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 地下資源の埋蔵場所を正確に分割して不公平をなくすために、第二次世界大戦後に国際連合が主導して直線的な境界を設定したため。                      2. アフリカ諸国が独立する際に、砂漠地帯での領土紛争を防ぐ目的で、各国の代表者が合意の上で河川や山脈に沿って線を引き直したため。                      3. かつての宗主国であったヨーロッパ諸国が、現地の事情を考慮せず、経緯線などを利用して植民地の境界を定めたため。                      4. 古くからこの地に住む複数の民族が、それぞれの伝統的な居住地域を明確に区別するために、共通のルールとして緯線や経線を用いたため。
- 問4 輸出品の約8割を原油が占めるリビアのように、特定の資源に経済を依存している国における「原油価格」と「1人あたりGDP」の推移に関する記述として、最も適切なものを選びなさい。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
1. 原油価格が上昇すると、その国の1人あたりGDPも大きく上昇する傾向がある。                      2. 原油価格が変動するのは、その国の原油の輸出量が急激に増減し続けているためである。                      3. 原油価格が下落しても、その国の1人あたりGDPは常に上昇を続ける。                      4. 原油価格の推移と1人あたりGDPの推移の間には、まったく関連がみられない。
- 問5 アフリカ諸国などに多く見られる、カカオや原油といった特定の農産物や鉱産資源の輸出に、国の経済が強く依存している状態を何といいますか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
1. フェアトレード                      2. ブランテーション                      3. モノカルチャー経済                      4. 持続可能な経済
- 問6 西アフリカのギニア湾沿岸に位置するコートジボワールの輸出統計において、輸出額全体の約28%を占め、同国が生産量で世界第1位となっている農産物を選びなさい。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 綿花                      2. カカオ                      3. コーヒー豆                      4. 天然ゴム
- 問7 アフリカ大陸の北東端に位置し、北は地中海、東は紅海に面している国の名称として正しいものを選択してください。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
1. 南アフリカ共和国                      2. ケニア                      3. ナイジェリア                      4. エジプト
- 問8 アフリカ北部に位置し、国の輸出総額の大部分を原油や天然ガスといった特定のエネルギー資源が占めている国として、最も適切な名称を選びなさい。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
1. アルジェリア                      2. エジプト                      3. 南アフリカ共和国                      4. ケニア
- 問9 アフリカ大陸の北半分に広がる、面積が世界で最大である砂漠の名前として適切なものを次のうちから選びなさい。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. サハラ砂漠                      2. カラハリ砂漠                      3. ゴビ砂漠                      4. タクラマカン砂漠
- 問10 エチオピアには独自のキリスト教文化が根付いており、その歴史を象徴する世界遺産が存在します。巨大な岩壁を掘り下げて造られた、この国特有の宗教建築を何と呼びますか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 高床式住居                      2. パルテノン神殿                      3. 岩窟教会                      4. ピラミッド
- 問11 ある統計資料によると、アジアでは人口約4億3400万人に対して約13億3500万トンの穀物を生産し、ヨーロッパでは約7400万人の人口に対して約5億1100万トンの穀物を生産しています。これに対し、人口約1億1400万人に対して穀物生産量が約1億8900万トンにとどまり、他の地域と比較して「一人あたりの穀物生産量」が著しく低く、食料不足が深刻な課題となっている地域はどこですか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 南アメリカ                      2. オセアニア                      3. アフリカ                      4. 北アメリカ
- 問12 南アフリカ共和国において、公用語の一つとして英語が使用され、経済政策に活かされている理由として、歴史的経緯を踏まえた適切な説明はどれか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. アフリカ諸国の中で最も早く1776年に独立を果たし、欧米諸国との貿易を円滑にするために英語を導入したため。                      2. 19世紀にイギリスの植民地となった経緯があり、国際的な共通語である英語を利点として外国企業の誘致を進めているため。                      3. 大規模な干拓地であるポルターの開発にあたり、イギリスの最新技術を導入する条件として英語の使用が義務付けられたため。                      4. 1917年の革命以降、多民族国家としての結束を固めるための公用語として、あえて中立的な英語を唯一の言語としたため。
- 問13 世界各地で産出される鉱産資源のうち、リチウムやコバルトなどに代表される「レアメタル」の地理的な特徴と、産業における役割について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
1. 産出地が特定の国や地域に偏っているという特徴があり、スマートフォンや電気自動車などの先端産業を支える重要な資源となっている。                      2. 地球上のあらゆる地域に均等に埋蔵されており、安価で容易に採掘できるため、建築資材として大量に消費されている。                      3. 石炭や石油と同じ「化石燃料」の一種であり、主に火力発電の燃料として利用されることで、世界のエネルギー供給の主軸を担っている。                      4. 鉄やアルミニウムと同じ「主要金属（ベースメタル）」に分類され、主に大型の船舶や橋梁を造るための主原料として利用される。
- 問14 ケニアにおいて、茶の栽培が盛んな地理的要因と、独自の食文化が形成された歴史的背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. 標高5000mを超える山々からの豊富な雪解け水を利用した水田稲作が発達し、アジア諸国との交易が盛んになったこと。                      2. 標高の高い火山付近の気候や土壌が茶の生産に適していることや、旧宗主国であるイギリスの文化が浸透したこと。                      3. 全域が平坦な砂漠気候であり、オアシスでの綿花栽培と、イスラム文化圏から伝わった麺料理が普及したこと。                      4. 西部が海に面しており、大規模な港湾施設を通じて輸入された小麦が、安価な主食として定着したこと。